吉津地区環境新聞

～美しい町作りを目指して～

昔の"海"と今の"海"と

私達は、国語の"守る"みんなの尾瀬を"の勉強を通して、私達の住んでいる、吉津地区の環境を調べました。川のきたなさや、落ちているゴミの量などがよく分かりました。昔は大変魚が多くメダカもたくさんいたそうです。吉津地区の海も川などと同じくよごれてきています。海に捨てられたビニールぶくろを魚がかぶって、死んでしまったり、また魚をつかまえるあみにゴミがひっかかって魚がよりつかなくなって魚がとれなくなったり、魚だけじゃなくて人間にも被害をおよぼします。

私達は、これ以上このきれいな海や川をよごさないために自分達にできることをやって行きたいです。

環境にやさしい石けんの作り方

ふつうの石けんは、海や、川をよごしています。なので、川や海に、やさしい、手づくり石けんを作って下さい。

じゅんび物

1. かせいソーダ（薬局で買う）
2. 水（水道の物、牛乳パック1ぱい分(大)）
3. 食用油（使いおわった物牛乳パック3ぱい分(大)）
4. かきまぜる棒
5. かためるための入れ物

作り方

- かせいソーダと水を、入れ物に入れ、手ぶくろをはめて、かせいソーダがとけるまで、棒でまぜる。
- 油を入れ、しばらくまぜて、かためれば……できあがり！

注意

※かせいソーダは、家の印かんがないと、できないので、家の人と作ろうネ♡

これから私達にできる事

- 買物する時は、なるべくふくろをもらわない！
- 手作り石けんを作ってみる！
- ゴミがおちていたら、ひろってゴミ箱へ！

ポイ捨て○（ゼロ）をめざして

今、私達の町では、ポイ捨てされたゴミを作った。時ぱ道や草むらに捨てられたゴミが目だっている。吉津ではすでにポイ捨てされたゴミ板をしんでいる。ショックなことだけど、あらためて、いろいろなゴミ板をはさんで、ゴミを拾ってしまいたいなと思います。

今は、ゴミが落ちていたなんて気付いてなかったけど、自分たちの町を作ろうと思います。

ゴミを拾ってみると、いろいろな人間にとって新聞にゴミが落ちていたなんて気付いてくれると思います。

ゴミを拾ってみると、きっとよくしてくれるだろうと思ってみたら、こりゃ、どこだ、

クラブ所在地 三重郡南島町 市区町村 度会郡

クラブ名 環境もんだいクラブ